

災害事例 (不休業2)		災害発生前にリスクアセスメントの実施	無し
年月日(曜日)時刻:場所	2022年3月11日(金)	13時30分	プラント内
職種:年齢:経験	計装工	41才	16年
発災時の作業内容	計装品(発信器)整備のため、取外し作業を共同作業者と行っていた。被災者は、発信器が重く、共同作業者が1人では外せないと思い、落下防止のために発信器を支えた。発信器が傾いた際に内部に残液があり、被災者の右手に被液した。		
傷病名:部位:程度	化学熱傷	右手指	不休業
事故の型:起因物	有害物等との接触		発信器
原因	不安全な状態	・発信器内に残液があった。(液抜きが出来ない構造となっている)	
	不安全な行動	・耐油ゴム手袋着用の指示が出ていたが、保護手袋が適切ではなかった。	
	安全管理上の欠陥	・発信器は液抜きができない構造であることの作業指示ができていなかった。	
再発防止対策	<ul style="list-style-type: none"> ・発信器内には残液があり、液抜きができない構造であることを作業指示書に記載して作業者に教育する。 ・全ての作業者が指示された保護具を着用するように再教育を行い現地で遵守状況を確認する。 		
再発防止対策に基づくリスクアセスメントの実施			無し
			